

インフルエンザ週報 2019年 第1週 (12月31日～1月6日)

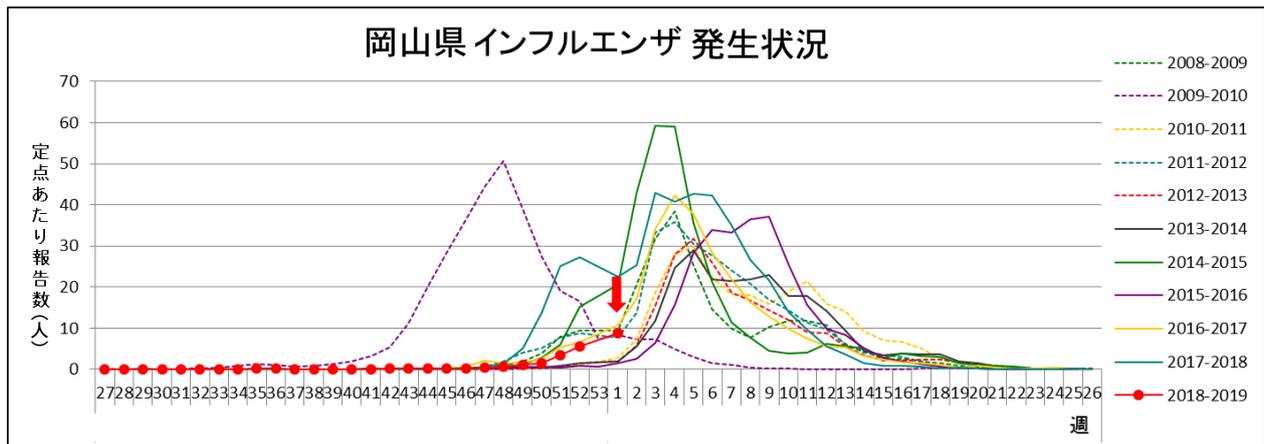
岡山県は『インフルエンザ注意報』発令中です

➤ 岡山県の流行状況

- インフルエンザは、県全体で730名（定点あたり8.69人）の報告がありました（84 定点医療機関報告）。
- インフルエンザによるとみられる学校等の臨時休業はありませんでした。
- インフルエンザによる入院患者18名の報告がありました。

【第2週 速報】

- インフルエンザによるとみられる学校等の臨時休業が6施設でありました（1月9日～10日）。



※インフルエンザは、通常、秋から翌年の春にかけて流行するため、第27週～翌年第26週で、グラフを作成しています。

インフルエンザは、県全体で730名（定点あたり5.67 → 8.69人）の報告があり、前週から増加しました。岡山県は、2018年12月13日に「**インフルエンザ注意報**」を発令し、広く注意を呼びかけています。地域別では、倉敷市（15.31人）、美作地域（12.40人）、真庭地域（8.00人）の順で定点あたり報告数が多くなっており、倉敷市および美作地域では発生レベル2となりました。

多くの小学校では新学期が始まり、集団生活の中での感染の機会が増加します。県内の発生状況に注意するとともに、『帰宅後や食事前の手洗いを徹底する』、『人混みを避ける』、『マスクを着用する』、『十分な睡眠をとる』など、体調管理にも留意し、感染予防に努めましょう。また、症状のある方は早めに医療機関を受診するとともに、マスクを着用するなど、咳エチケットを心がけましょう。

◆インフルエンザ流行シーズンです。感染予防に努めましょう。

【 予 防 】

- ・ 帰宅後は手洗いをしましょう。アルコールを含んだ消毒剤で手を消毒するのも効果的です。
- ・ 人混みに入る場合は、マスクを着用しましょう。特に高齢者や慢性疾患を持っている人などは、人混みを避けましょう。
- ・ 十分な睡眠をとり、バランスの良い食事を心がけて、抵抗力をつけましょう。
- ・ 室内では加湿器を使うなど、適度な湿度（50～60%）を保ちましょう。

【 かかったかな？ という時には 】

- ・ 早めに医療機関を受診しましょう（受診時はマスクを着用してください）。
- ・ 人混みや繁華街への外出を控え、無理をして学校や職場等へ行かないようにしましょう。
- ・ 周りの人にうつさないように、『咳エチケット』を心がけましょう。

『咳エチケット』 ～ 咳やくしゃみをするときは ～

1. 周囲の人からなるべく離れましょう。
 2. 他の人から顔をそらせ、ティッシュやそで口などで口と鼻を覆いましょう。
 3. 口と鼻を覆った手は、石鹸で丁寧に洗いましょう。
 4. 咳やくしゃみが出ている間は、マスクを着用しましょう。
- ・ 水分を十分にとり、安静にして休養をとりましょう。

1. 地域別発生状況

前週からの推移（単位：人）

地域名	発生状況		推移	地域名	発生状況		推移
岡山県全体	患者数	730	↑	備 中	患者数	86	↑
	定点あたり	8.69			定点あたり	7.17	
岡山市	患者数	111	↑	備 北	患者数	46	↑
	定点あたり	5.05			定点あたり	7.67	
倉敷市	患者数	245	↑	真 庭	患者数	24	↑
	定点あたり	15.31			定点あたり	8.00	
備 前	患者数	94	↑	美 作	患者数	124	↑
	定点あたり	6.27			定点あたり	12.40	

【記号の説明】 前週からの推移 ↑：大幅な増加 ↗：増加 →：ほぼ増減なし ↓：大幅な減少 ↘：減少
 大幅：前週比 100%以上の増減 増加・減少：前週比 10～100%未満の増減

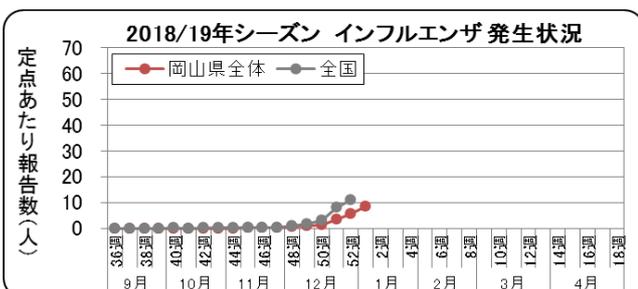
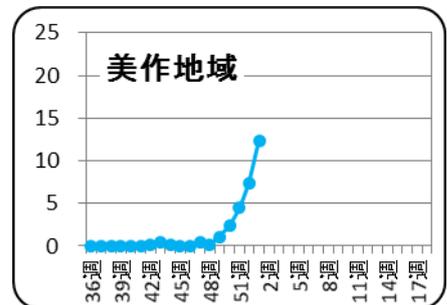
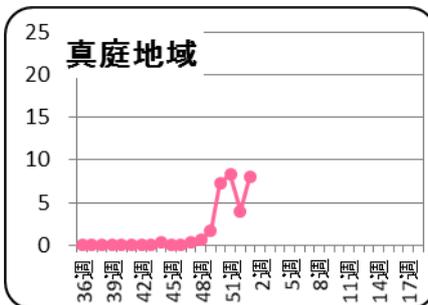
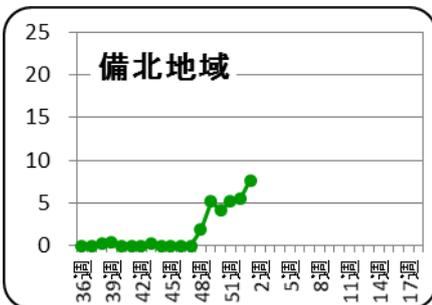
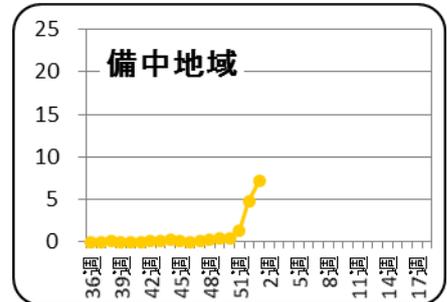
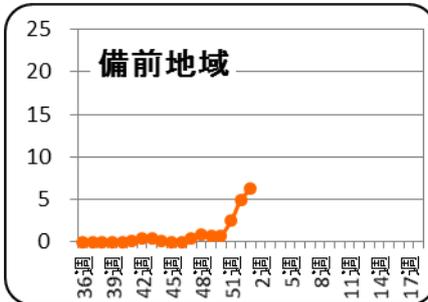
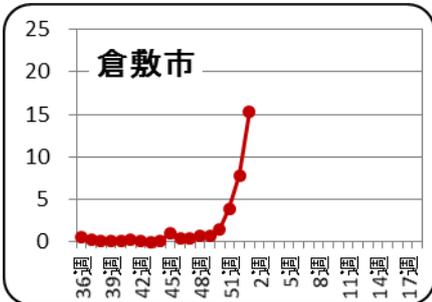
インフルエンザ感染症マップ



<インフルエンザ発生レベル 基準>

レベル3		レベル2
開始基準値	終息基準値	基準値
30	10	10 以上 30 未満

レベル1	報告なし
基準値	基準値
0 < 10 未満	0

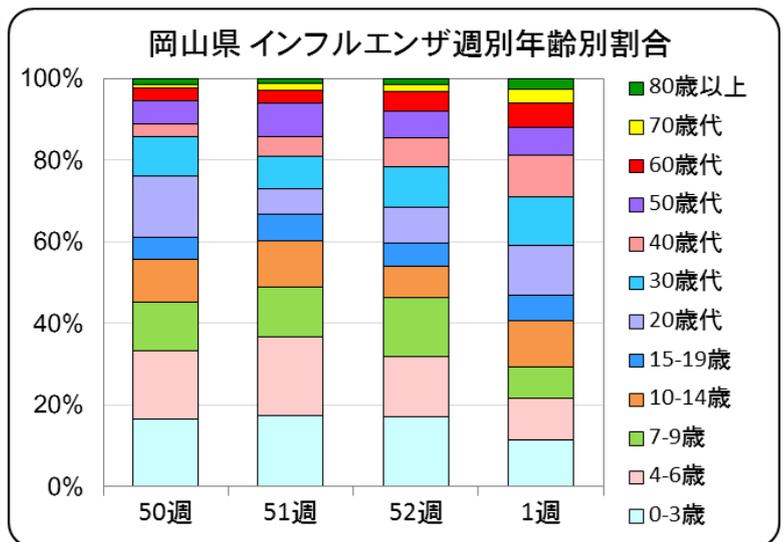
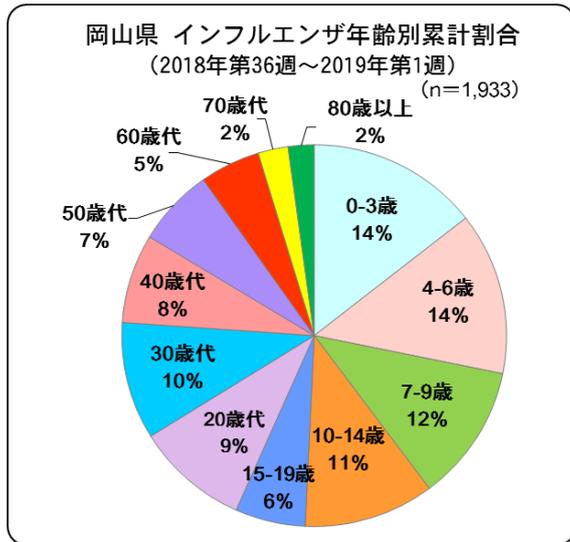


全国集計 2018 年第 52 週（12 / 24～12 / 30）速報値によると、全国の定点あたり報告数は 11.17 人となり、前週（8.05 人）から増加しました。都道府県別では、北海道（32.07 人）、愛知県（30.45 人）、岐阜県（20.33 人）の順で定点あたり報告数が多くなっています。43 都道府県で前週の報告数より増加しました。

[インフルエンザの発生状況について（厚生労働省）](#)

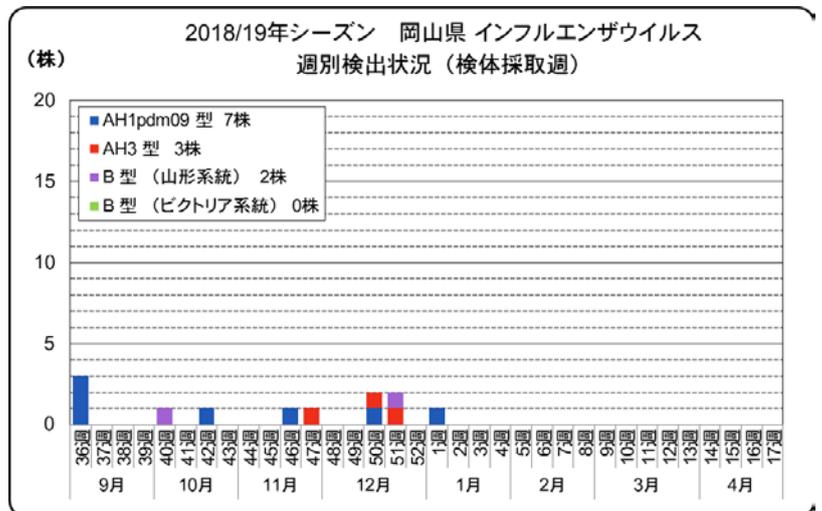
2. 年齢別発生状況

0歳から14歳までで全体の半数を占めており、週別年齢別で見ると、20歳代～40歳代の割合が増えています。



3. インフルエンザウイルス検出状況

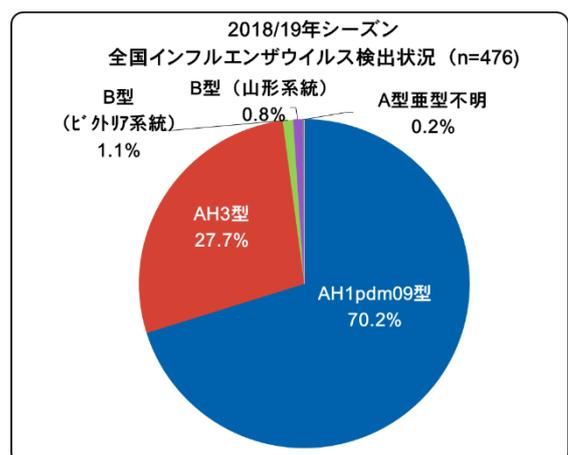
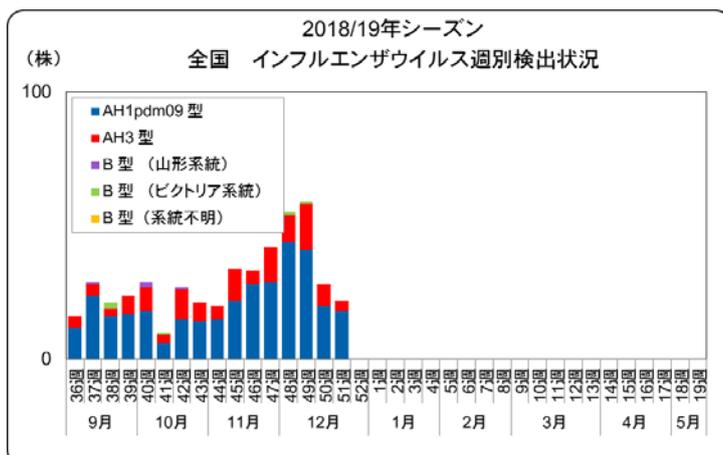
2019年第1週、環境保健センターで検出されたインフルエンザウイルスは、5株（詳細は下表参照）でした。今シーズンこれまでに環境保健センターで検出されたインフルエンザウイルスは12株で、その内訳は、AH1pdm09型7株、AH3型3株、B型（山形系統）2株となっています。



ウイルス名	検体採取週	検体採取日	地域	年齢	性別	備考
インフルエンザウイルスAH1pdm09型	2019年第1週(12/31～1/6)	2019/1/4	岡山市	小学生	女	
インフルエンザウイルスAH3亜型	2018年第51週(12/17～12/23)	2018/12/18	岡山市	30代	女	
インフルエンザウイルスB型	2018年第51週(12/17～12/23)	2018/12/18	備前	幼児	男	山形系統
インフルエンザウイルスAH3亜型	2018年第50週(12/10～12/16)	2018/12/11	倉敷市	乳児	女	
インフルエンザウイルスAH1pdm09型	2018年第50週(12/10～12/16)	2018/12/10	備前	幼児	男	

今シーズン、全国で検出されたインフルエンザウイルスは、AH1pdm09型が334株、AH3型が132株、B型が9株（山形系統4株・ビクトリア系統5株）、A型亜型不明1株となっています（1月7日現在）。

[インフルエンザウイルス分離・検出速報（国立感染症研究所）](#)



4. インフルエンザ様疾患による学校等の臨時休業施設数

インフルエンザによるとみられる学校等の臨時休業はありませんでした。

1) 有症者数・欠席者数および臨時休業措置の内訳

* 地域名は、保健所管轄地域を表しています。

地域名*	有症者数		うち欠席者数		施設数合計		休園・休校数		学年閉鎖施設数		学級閉鎖施設数		初発年月日
	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	
岡山県全体	0	252	0	201	0	18	0	2	0	4	0	12	H30.9.26
岡山市	0	86	0	57	0	7	-	-	-	-	0	7	H30.9.26
倉敷市	0	59	0	55	0	4	0	1	0	1	0	2	H30.11.12
備前地域	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
備中地域	0	16	0	15	0	2	-	-	0	2	-	-	H30.12.13
備北地域	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
真庭地域	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
美作地域	0	91	0	74	0	5	0	1	0	1	0	3	H30.12.6

2) 臨時休業施設数の内訳

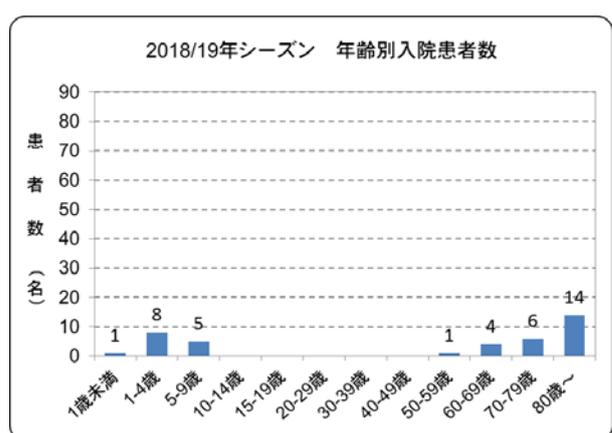
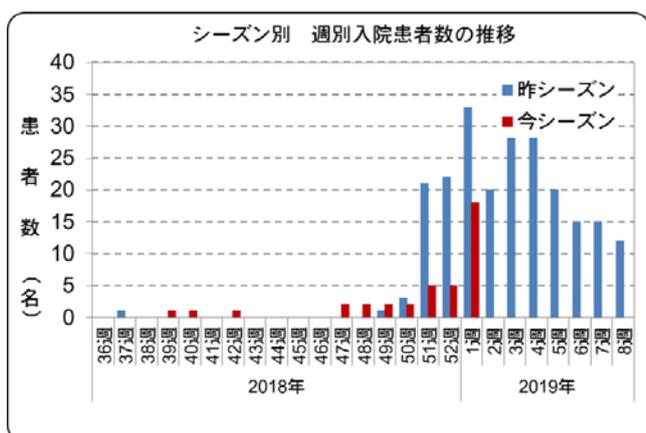
第1週：0施設 累計：18施設

	保育園		幼稚園		小学校		中学校		高等学校		その他	
	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計	今週	累計
施設数	-	-	0	5	0	10	0	3	-	-	-	-

5. インフルエンザによる入院患者報告数（県内基幹定点 5 医療機関による報告）

インフルエンザによる入院患者は、18名（1-4歳 2名、5-9歳 3名、50-59歳 1名、60-69歳 1名、70-79歳 4名、80歳以上 7名）の報告がありました。

幼児や高齢者、慢性疾患・代謝疾患をもつ人、免疫機能が低下している人などでは重症化することがありますので、注意が必要です。幼児ではまれに急性脳症を起こすことがあります。水分をとった後すぐ吐いてしまう、元気がない、意識がはっきりせずうとうととしている、けいれんを起こす、このような症状がみられるときは、すぐに医療機関を受診しましょう。



【第1週 入院患者報告数】

年齢	1歳未満	1~4歳	5~9歳	10~14歳	15~19歳	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳以上	計*
入院患者数		2	3						1	1	4	7	18
ICU入室 *										1			1
人工呼吸器の利用 *										1		1	2
頭部CT検査(予定含) *												1	1
頭部MRI検査(予定含) *			1								1		2
脳波検査(予定含) *													
いずれにも該当せず		2	2						1		3	5	13

* 重複あり

【2018年9月3日以降に入院した患者の累計数】

年齢	1歳未満	1~4歳	5~9歳	10~14歳	15~19歳	20~29歳	30~39歳	40~49歳	50~59歳	60~69歳	70~79歳	80歳以上	計
入院患者数	1	8	5						1	4	6	14	39
ICU入室 *										1			1
人工呼吸器の利用 *										1		2	3
頭部CT検査(予定含) *		1								1		3	5
頭部MRI検査(予定含) *		1	1								1	1	4
脳波検査(予定含) *													
いずれにも該当せず	1	7	4						1	2	5	9	29

* 重複あり

[インフルエンザ Q&A \(厚生労働省\)](#)

[平成30年度 今冬のインフルエンザ総合対策について \(厚生労働省\)](#)

[インフルエンザ 関連情報 2018/2019 シーズン インフルエンザワクチン株 \(国立感染症研究所\)](#)

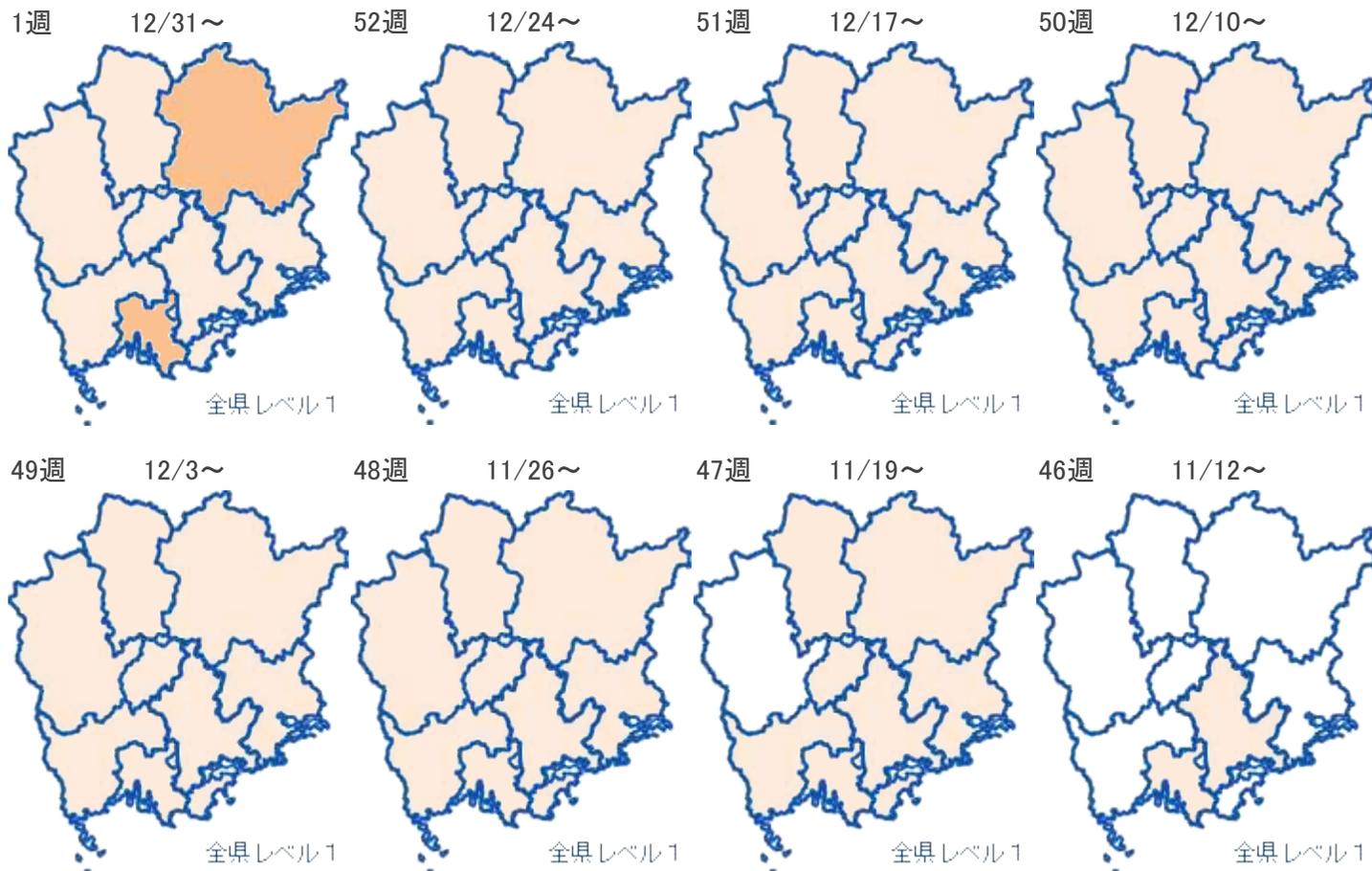


岡山県地区別 インフルエンザ感染症マップ

2019年 1週

2019年1月9日

9:15:22



インフルエンザ

レベル3		レベル2	レベル1	報告なし
開始基準値	終息基準値	基準値	基準値	基準値
30	10	10 以上 30 未満	0 < 10 未満	0

レベル3の開始基準値を一度超えると、終息基準値より下がらないとレベル3が継続されます。